

政策・財政会議，第46回宮城県震災復興本部会議，  
平成27年度第1回宮城の将来ビジョン推進本部会議及び  
第3回宮城県地方創生推進本部会議  
議事概要

日 時 平成27年4月20日（月）

午前9時45分から午前10時10分まで

場 所 行政庁舎4階 庁議室

1 開 会

2 議 事

(1) 「平成27年度における政策検討の進め方（案）」及び「平成27年度宮城県震災復興本部会議等開催スケジュール（案）」について

○ 震災復興・企画部長から，「資料1-1，資料1-2，資料1-3」に基づき説明。

○ 意見及び質問

特になし

(2) 「みやぎ環境税」の今後のあり方について

○ 環境生活部長から，「資料2-1，資料2-2，資料2-3」に基づき説明。

○ 意見及び質問

特になし

(3) その他について

○ 総務部長から，以下について説明があった。

「国の新たな復興財源枠組への対応について」

○ 国では今年6月末までに，平成28年度以降5年間の復興財源の枠組を固めるとのことであり，一部事業で被災自治体に費用負担を求める方針も示している。

○ 今後，国に対しては特例的支援措置の継続を求めて調整を図るが，国の対応次第では，県においても復旧・復興事業について，そのあり方や財源について見直すこ

とが必要になることも想定される。

- このため、10月上旬までに進める「平成28年度震災復興推進事業候補」決定の過程において、各事業の平成28年度以降の予算計上の方向性を整理したいと考えている。
- 国の動向を注視しながら、臨機応変に対応することが必要と考えているので、各部局にも協力をよろしくお願いしたい。

「懸案事項協議（サマーレビュー）について」

- 今年度も昨年度に引き続き、懸案事項協議（サマーレビュー）を実施する。
- 懸案事項協議は、解決までの調整に時間を要する県政課題について、次年度の予算編成作業に先立って総務部と関係部局との間で重点的に議論し、解決策を生み出そうとするものである。
- 昨年度は、先行取得用地のあり方や県有文化関係施設及びスポーツ施設の改修計画・財源手当等について検討し、一定の成果をあげることができた。
- 今年度も協議する懸案事項については、総務部から関係部局に提示するとともに、各部局からも提案を募り、調整の上、決定したい。
- 復旧・復興に向けた取組と平行して実施することとなるが、あわせて協力を願いたい。

知事から全体を通じてのコメント

【知事】

- 政策検討の進め方、復興推進本部会議等開催スケジュールの進め方はこの通りで良いと思う。  
いろいろな計画が同時並行で進むので、計画がこんがらがることの無いよう、なるべくシンプルに分かりやすいものを作っていたきたい。
- 環境税については、9月議会への提案を予定するものである。  
議会対応の準備についてよろしくお願いしたい。

3 閉 会